

平成 23 年 3 月 11 日の東日本大震災から 2 年。

お亡くなりになった方々にご冥福をお祈り申し上げるとともに、被災された皆さまに、改めてお見舞い申し上げます。被災された皆様は、今もなお震災の耐え難い記憶が心に刻まれ、将来への不安を抱える中、未来に向けて一歩ずつ歩みを進めていることと思います。

日本スポーツ振興センターでは、これまで、学校の管理下で被災し、亡くなられた児童生徒等の保護者の方に対する「東日本大震災特別弔慰金」の支給、スポーツ振興くじ助成による「Jリーグホームスタジアムの緊急復旧のための施設整備支援」、SPORTS JAPAN アンバサダーからのメッセージの発信など、微力ではありますが様々な支援をしてまいりました。日本スポーツ振興センターの特性を生かした支援を今後も続けていくことにより、復興の一助となれば幸いです。

日本スポーツ振興センターは、「未来を育てよう、スポーツの力で。」を合言葉に、スポーツを通じた支援をすることにより「公正さと規律を重んじる社会」、「深い絆で結ばれた一体感や活力がある地域社会」、「国際的に信頼され、尊敬される国」の実現に向け、役職員一同努力してまいります。

独立行政法人日本スポーツ振興センター  
理事長 河野 一郎

**JAPAN SPORT**  
COUNCIL